

事業シート（令和4年度決算ベース。令和5年6月作成。担当課名は令和5年度時点）

全体通番	款	項	目	事業コード	会計区分	事業名称	R4予算事業名 （5か年計画の事業名称と異なる場合に記載）	事業開始年度	担当課名	R4事業費合計 （千円）	R4担当正職員 （人）	R4臨時職員等 （人）	R4総事業費 （人件費を含む） （千円）	うち一般財源 （千円）	頁
451	12	1	1	[00000468]	一般会計	市債元金償還金		平成16年度	財政課	1,922,122	0.1	0	1,922,700	1,895,024	3
452	12	1	2	[00000469]	一般会計	市債利子償還金		平成16年度	財政課	75,845	0.1	0	76,423	75,911	5
453	12	1	3	[00000471]	一般会計	公債諸費		平成16年度	財政課	26	0.1	0	604	604	7

事業シート(概要説明書)

予算事業名		市債元金償還金						事業開始年度		平成16年度		
								戦略 該当	×	市民提 案関連	×	
上位施策事業名								5計No.				
								5か年計画上の 事業期間(令和)				
根拠法令等		地方財政法			この事業の 全体計画							
関係個別計画名								担当課名		財政課		
事務区分		1自治事務/ 2法定受託事務			1自治事務			係名		財政係		
実施の背景		発行済市債の元金の償還										
目的 (何をどうしたいのか)		発行済市債の元金の償還										
事業概要	対象 (誰・何を対象に)	財務省、地方公共団体金融機構、銀行その他						対象者数(全住民に対する割合)				
								0人 (0.0%)				
	実施方法	1直接実施	1直接実施									
		2業務委託(全部・一部)										
		3指定管理(指定管理者)										
		1補助金	直接補助の場合 (補助先)			間接補助の場合 (実施主体)						
2貸付(貸付先)												
第4次5か年 計画の内容												
事業内容 (手段、手法 など)		R6年度 (計画)	R5年度 (当初予算)		R4年度 (実績見込)		R3年度 (実績)		R2年度 (実績)			
			公債残高及び支払期限を正確に把握し元金を償還する。		公債残高及び支払期限を正確に把握し元金を償還した。		公債残高及び支払期限を正確に把握し元金を償還した。		公債残高及び支払期限を正確に把握し元金を償還した。			
関連事業 (同一目的 事業等)												
コスト	事業費合計		R6年度 (予算要求)		R5年度 (当初予算)		R4年度 (決算見込)		R3年度 (決算)		R2年度 (決算)	
			千円		1,793,531 千円		1,922,122 千円		1,993,859 千円		3,107,405 千円	
	内訳				・市債元金償還金 1,793,531,000円		・市債元金償還金 1,922,121,654円		・市債元金償還金 1,993,859,102円 (長期 債元金 1,992,839,102円 繰上償還金 1,020,000 円)		・市債元金償還金 3,107,405,300円	
	人件費		0 千円		578 千円		578 千円		555 千円		280 千円	
	臨時職員等		0.0 人		0.0 人		0.0 人		0.0 人		0.0 人	
	合計		0.0 人		0.1 人		0.1 人		0.1 人		0.1 人	
総事業費		0 千円		1,794,109 千円		1,922,700 千円		1,994,414 千円		3,107,685 千円		
財源	内訳		0 千円		5,163 千円		6,734 千円		8,123 千円		9,307 千円	
	国庫支出金				南房総広域水道用水供給 事業市町村補助金		南房総広域水道用水供給事 業市町村補助金		南房総広域水道用水供給 事業市町村補助金		南房総広域水道用水供給 事業市町村補助金	
	地方債		千円		33,870 千円		20,942 千円		115,580 千円		1,253,368 千円	
	その他特財		千円		千円		0 千円		0 千円		0 千円	
	一般財源		0 千円		1,755,076 千円		1,895,024 千円		1,870,711 千円		1,845,010 千円	
財源合計		0 千円		1,794,109 千円		1,922,700 千円		1,994,414 千円		3,107,685 千円		

事業シート(概要説明書)

予算事業名		市債元金償還金						事業開始年度		平成16年度	
								戦略 該当	×	市民提 案関連	×
事業実績	活動実績	【活動指標名】(実績値/目標値)	現況値	単位	R6年度(計画)	R5年度(計画)	R4年度(見込)	R3年度	R2年度		
					/	/	/	/	/		
		現況値の時点					設定根拠				
					/	/	/	/	/	/	
		現況値の時点					設定根拠				
					/	/	/	/	/	/	
				/	/	/	/	/	/		
現況値の時点					設定根拠						
単位当たり コスト	総事業費	/		千円							
事業成果	成果 (目標達成 状況)	【成果指標名】(実績値/目標値)	現況値	単位	R6年度(計画)	R5年度(計画)	R4年度(見込)	R3年度	R2年度		
					/	/	/	/	/		
		現況値の時点					設定根拠				
					/	/	/	/	/	/	
		現況値の時点					設定根拠				
					/	/	/	/	/	/	
			/	/	/	/	/	/			
現況値の時点					設定根拠						
事業の 自己評価	自己評価 (担当課 による評価)	1不要・凍結 2国・県・広域が実施 3要改善 4現行どおり・拡充			4現行どおり・拡充						
	今後の事業 の方向性、課 題等	地方交付税措置が設定されている地方債を選択する等、資金調達方針に沿った調達をしていくこととする。 既発債については、現在の償還計画に基づき順次償還していく。									
比較参考値 (他自治体での 類似事業の例 など)	《令和3年度市債元金償還金(普通会計ベース)》 館山市 1,706,168千円 南房総市 3,764,396千円 鋸南町 463,965千円 鴨川市 1,878,279千円										
特記事項											

事業シート(概要説明書)

予算事業名 市債利子償還金		事業開始年度 戦略 該当 ×		平成16年度 市民提 案関連 ×			
上位施策事業名		5計No. 5か年計画上の 事業期間(令和)					
根拠法令等 地方財政法		この事業の 全体計画					
関係個別計画名		担当課名		財政課			
事務区分 1自治事務/ 2法定受託事務 1自治事務		係名		財政係			
実施の背景 発行済市債の元金に係る利子の償還							
目的 (何をどうしたいの か) 発行済市債の元金に係る利子の償還							
事業概要	対 象 (誰・何を 対象に)		財務省、地方公共団体金融機構、銀行その他		対象者数(全住民に対する割合) 0 人 (0.0 %)		
	実施方法		1直接実施		1直接実施		
			2業務委託(全部・一部)				
			3指定管理(指定管理者)				
			1補助金 直接補助の場合 (補助先)		間接補助の場合 (実施主体)		
			2貸付(貸付先)				
	第4次5か年 計画の内容						
	事業内容 (手段、手法 など)		R6年度 (計画)	R5年度 (当初予算)	R4年度 (実績見込)	R3年度 (実績)	R2年度 (実績)
				公債残高及び支払期 限を正確に把握し利子を 償還する。	公債残高及び支払期限 を正確に把握し利子を償 還した。	公債残高及び支払期 限を正確に把握し利子を 償還した。	公債残高及び支払期 限を正確に把握し利子を 償還した。
	関連事業 (同一目的 事業等)						
コスト	事業費合計		R6年度 (予算要求)	R5年度 (当初予算)	R4年度 (決算見込)	R3年度 (決算)	R2年度 (決算)
			千円	67,407 千円	75,845 千円	87,341 千円	107,329 千円
	内訳			・市債利子償還金 67,407,000円	・市債利子償還金 75,845,360円	・市債利子償還金 87,340,691円	・市債利子償還金 107,329,353円
	人件費						
	担当正職員		0 千円	0.1 人 578 千円	0.1 人 578 千円	0.1 人 555 千円	0.1 人 280 千円
臨時職員等		0 千円	0.0 人 0 千円	0.0 人 0 千円	0.0 人 0 千円	0.0 人 0 千円	
合計		0.0 人	0.1 人	0.1 人	0.1 人	0.1 人 280 千円	
総事業費		0 千円	67,985 千円	76,423 千円	87,896 千円	107,609 千円	
財源	内訳		千円	273 千円	512 千円	810 千円	1,159 千円
	国庫支出金			南房総広域水道用水供給 事業市町村補助金	南房総広域水道用水供給事 業市町村補助金	南房総広域水道用水供給 事業市町村補助金	南房総広域水道用水供給 事業市町村補助金
	地方債		千円	千円	0 千円	0 千円	0 千円
	その他特財		千円	千円	0 千円	0 千円	0 千円
	一般財源		0 千円	67,712 千円	75,911 千円	87,086 千円	106,450 千円
財源合計		0 千円	67,985 千円	76,423 千円	87,896 千円	107,609 千円	

事業シート(概要説明書)

予算事業名		市債利子償還金						事業開始年度		平成16年度	
								戦略 該当	×	市民提 案関連	×
事業実績	活動実績	【活動指標名】(実績値/目標値)	現況値	単位	R6年度(計画)	R5年度(計画)	R4年度(見込)	R3年度	R2年度		
					/	/	/	/	/		
		現況値の時点					設定根拠				
					/	/	/	/	/	/	
		現況値の時点					設定根拠				
					/	/	/	/	/	/	
		現況値の時点					設定根拠				
	単位当たり コスト	総事業費	/		千円						
事業成果	成果 (目標達成 状況)	【成果指標名】(実績値/目標値)	現況値	単位	R6年度(計画)	R5年度(計画)	R4年度(見込)	R3年度	R2年度		
					/	/	/	/	/		
		現況値の時点					設定根拠				
					/	/	/	/	/	/	
		現況値の時点					設定根拠				
					/	/	/	/	/	/	
	現況値の時点					設定根拠					
事業の 自己評価	自己評価 (担当課 による評価)	1不要・凍結 2国・県・広域が実施 3要改善 4現行どおり・拡充			4現行どおり・拡充						
	今後の事業 の方向性、課 題等	金利負担抑制に向け、原則として元金均等償還方式とする等、資金調達方針に沿った調達をしていくこととする。 既発債については、現在の償還計画に基づき順次償還していく。									
比較参考値 (他自治体での 類似事業の例 など)		《令和3年度市債利子償還金(普通会計ベース)》 館山市 85,542千円 南房総市 113,823千円 鋸南町 17,606千円 鴨川市 87,341千円									
特記事項											

事業シート(概要説明書)

予算事業名		公債諸費				事業開始年度		平成16年度				
						戦略 該当	×		市民提 案関連	×		
上位施策事業名						5計No.						
						5か年計画上の 事業期間(令和)						
根拠法令等						この事業の 全体計画						
関係個別計画名						担当課名		財政課				
事務区分		1自治事務/ 2法定受託事務 1自治事務				係名		財政係				
実施の背景		地方債について、償還計画、普通交付税算入、決算統計などの事務において適切な管理が求められている。										
目的 (何をどうしたいの か)		地方債を適切に管理するため、システムを用いた管理を行う。										
事業 概要	対 象 (誰・何を 対象に)	地方債の管理								対象者数(全住民に対する割合)		
										31,312 人 (100.0 %)		
	実施方法	1直接実施										
		2業務委託(全部・一部)	株式会社ディー・エス・ケイ									
		3指定管理(指定管理者)										
		1補助金	直接補助の場合 (補助先)				間接補助の場合 (実施主体)					
2貸付(貸付先)												
第4次5か年 計画の内容												
事業内容 (手段、手法 など)	R6年度 (計画)	R5年度 (当初予算)	R4年度 (実績見込)	R3年度 (実績)	R2年度 (実績)							
		起債管理システムを運用するため、システムのメンテナンスやトラブルが生じた際のサポート対応等について業務委託をしている。	起債管理システムを運用するため、システムのメンテナンスやトラブルが生じた際のサポート対応等について業務委託をしている。	起債管理システムを運用するため、システムのメンテナンスやトラブルが生じた際のサポート対応等について業務委託をしている。	起債管理システムを運用するため、システムのメンテナンスやトラブルが生じた際のサポート対応等について業務委託をしている。							
関連事業 (同一目的 事業等)												
コスト	事業費合計	R6年度 (予算要求)	R5年度 (当初予算)	R4年度 (決算見込)	R3年度 (決算)	R2年度 (決算)						
		千円	27 千円	26 千円	26 千円	26 千円						
	内訳			・起債管理システム保守委託料 27,000円	・起債管理システム保守委託料 26,400円	・起債管理システム保守委託料 26,400円	・起債管理システム保守委託料 26,400円					
	人件費	担当正職員	0 千円	0.1 人 578 千円	0.1 人 578 千円	0.2 人 1,111 千円	0.2 人 1,120 千円					
		臨時職員等	0 千円	0.0 人 報酬は事業費欄に記載	0.0 人 報酬は事業費欄に記載	0.0 人 報酬は事業費欄に記載	0.0 人 報酬は事業費欄に記載					
合計		0.0 人	0.1 人	0.1 人	0.2 人	0.2 人						
総事業費	0 千円	605 千円	604 千円	1,137 千円	1,146 千円							
財源 内訳	国県支出金	千円	千円	0 千円	0 千円	0 千円						
	地方債	千円	千円	0 千円	0 千円	0 千円						
	その他特財	千円	千円	0 千円	0 千円	0 千円						
	一般財源	0 千円	605 千円	604 千円	1,137 千円	1,146 千円						
	財源合計	0 千円	605 千円	604 千円	1,137 千円	1,146 千円						

事業シート(概要説明書)										
予算事業名	公債諸費							事業開始年度		
								平成16年度		
							戦略 該当	×	市民提 案関連	×
事業実績	【活動指標名】(実績値/目標値)	現況値	単位	R6年度(計画)	R5年度(計画)	R4年度(見込)	R3年度	R2年度		
	起債システム保守(様式改正に係るプログラム修正等)	1	件	/	0 / 1	1 / 1	1 / 1	/		
	現況値の時点	令和2年度			設定根拠		業務内容			
				/	/	/	/	/		
	現況値の時点				設定根拠					
				/	/	/	/	/		
	現況値の時点				設定根拠					
単位当たりコスト	総事業費	/	千円							
事業成果	【成果指標名】(実績値/目標値)	現況値	単位	R6年度(計画)	R5年度(計画)	R4年度(見込)	R3年度	R2年度		
				/	/	/	/	/		
	現況値の時点				設定根拠					
				/	/	/	/	/		
	現況値の時点				設定根拠					
事業の自己評価	自己評価(担当課による評価)	1不要・凍結 2国・県・広域が実施 3要改善 4現行どおり・拡充		4現行どおり・拡充						
	今後の事業の方向性、課題等	当面の間は現行システムを継続使用とするが、システムが多様化する中で、今後、事務効率や運用コストを検証しながら、更新を見据えて情報収集に努める。								
比較参考値(他自治体での類似事業の例など)										
特記事項										